

# 2018年度事業報告

(2018年4月1日から2019年3月31日)

## 概況

本協会は、安全良質な鶏卵及びその加工品の安定供給と、知識啓発並びに情報発信事業を行っている。

主な活動は、HACCP事業の推進、「たまごの素晴らしさをみんなに伝えよう」をスローガンに三ツ星タマリエ検定の実施、ヤングミーティングによる知識啓発情報発信事業等である。

2018年度の鶏卵生産量は2,628千トンと前年に引き続き2,600千トンを超える生産量であった。一方、鶏卵1人当り年間消費量は10.75kg 前年比102.3%と伸長し、1人当り年間消費量も333個と世界有数の鶏卵消費国である。この消費量を維持伸長させるためには、安全安心はもとより、鶏卵の正しい知識普及は欠かせないことから次の事業を行った。

## 事業報告の明細

### 1. HACCP事業の推進

食品衛生法が改正され昨年6月13日に公布された。我国の食を取りまく環境変化や国際化等に対応し食品の安全性を確保するため、HACCPに沿った衛生管理が求められている。本会はいち早くGPセンターHACCP認証団体を立ち上げ鶏卵の安全性確保に取り組み、HACCPの推進を図っている。認証施設は、既に16施設が認証取得した。

又、厚生労働省・農林水産省が推し進める食品の製造過程の高度化に関する指定認定機関としての支援活動も行っている。

一方、HACCPの制度化に伴い小規模事業者向けに、HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の手引書を作成し、厚生労働省に確認提出しているところである。

### 2. 三ツ星タマリエ検定の普及

三ツ星タマリエ検定により鶏卵に関する正しい知識を会得してもらい、タマゴの伝道師として安全で高栄養価である鶏卵の素晴らしさを国民に普及するとともに、食生活には欠かせない鶏卵の消費促進に資する広報の役割を担ってもらうことを期待し、2018年度は東京会場、札幌会場、大阪会場、九州会場、高松農業高等学校会場にて開催した。今年度の認定者は193名、認定合格者数は1,205名となった。

### 3. ヤングミーティングによる知識啓発情報発信事業

#### (1) たまニコアゲイン2018の開催

たまごの素晴らしさをみんなに伝えよう!! をスローガンに全国の“養鶏家&たまご屋”が自転車ですすきをつなぎながら各地でイベントを開催し、卵の魅力を多くの消費者にアピールする たまニコアゲイン2018～日本縦断チャリリレー～をIPPS開催中の5月31日にポートメッセなごやをゴールとして開催した。全国6エリアをスタートして約3ヶ月をかけ、各地で卵の魅力をアピールした。参加者はチャリダー460名、スタッフ1,127名、イベント参加56,100名と多くの関係者が参加し、卵の魅力を消費者に伝える活動を行った。この活動を京都で開催された「IEC国際大会9/9～9/13」のマーケット部門で紹介し、世界で最も優れた鶏卵のマーケティング活動に贈られるIECゴールデン・エッグアワードを受賞した。

#### (2) たまごニコニコ料理甲子園の開催

たまごの素晴らしさを知ってもらうことを目的にたまご料理にスポットを当て、味やアイデアを競うたまご創作料理コンテストを東京ガス スタジオ プラスジー ギンザにて11月2日開催した。全国から600作品の応募があり厳選なる審査の結果、近畿エリア代表奈良県立磯城野高等学校の幸せの黄色いたまふわバーガーがグランプリに輝いた。

#### (3) 鶏卵の信頼性向上への取組み

農林水産省が推し進めるFCP（フード・コミュニケーション・プロジェクト）が8月1日～2日に農林水産省内で子ども霞ヶ関見学デーとして開催され、食べ物がみんなの家に届くまでの流れをわかりやすく伝えて、みんなが安心して食べられるようにするプロジェクトに参画し、たまごの安全・安心を多くの親子連れに紹介した。

### 4. 畜産物輸出協議会：鶏卵輸出部会への参画

世界一安全・安心な「日本のたまご」輸出を促進するとともに、我国鶏卵産業の安定的発展に寄与する活動に参画した。

### 5. 見学研修会・講演会の開催

#### 講演会

5月24日 定時総会終了後、2019年10月から軽減税率制度が実施されることについて、軽減税率制度への対応が必要となる事業者の

準備が円滑に進むよう、財務省担当官による説明会を開催した。

#### 見学研修会

6月19日 坂本産業グループ 西日本ポトリー(株)GPセンターにて見学研修会を110名という多人数参加の下、開催した。

#### 6. 同業他団体との消費拡大、安全・安心への取組み

- ・一般社団法人東京都卵業協会のたまごフェスティバルに参画した
- ・「オムレツの会」オムレツの日記念イベントに参画し、消費拡大に努めた
- ・中央鶏卵規格取引協議会の鶏卵品質検査に参画した
- ・鶏卵公正競争規約に則った活動に参画した
- ・鶏卵の正しい知識普及のため、インパックラベル投入活動に参画した

#### 7. 本協会の活動及び委員会の活動

##### (1) 定時総会

2018年5月24日 東京都千代田区飯田橋1-1-1のホテルグランドパレスにて定時総会を開催し、次の議案が満場異議なく承認された。

- 1) 第1号議案 平成29年度決算書類承認の件
- 2) 第2号議案 平成30年度役員報酬承認の件
- 3) 第3号議案 平成30年度借入金最高限度額承認の件
- 4) 第4号議案 平成30年度会費徴収方法承認の件

##### (2) 秋季総会

2018年11月6日 沖縄県那覇市前島3-25-1 沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハにて開催し、前期事業報告並びに後期主要行事等報告された。

##### (3) 理事会

協会の業務執行決定のために次により理事会を開催した。主な議案は次の通り。

第1回 2018年4月24日(火) 馬事畜産会館に於いて

- 1) 平成30年度定時総会議案の件
- 2) 平成30年度定時総会招集の件

第2回 2018年6月13日(水) 馬事畜産会館に於いて

1)平成30年度秋季総会開催及び鶏卵の正しい知識普及活動の件

第3回 2018年10月10日(水)馬事畜産会館に於いて

- 1)平成30年度秋季総会招集の件
- 2)平成30年度秋季総会議案の件
- 3)北海道地震お見舞金の件

第4回 2018年12月5日(水)馬事畜産会館に於いて

- 1)役員改選についてのお願いの件
- 2)理事候補者割当て枠の件
- 3)賀詞交歓会手順の件
- 4)平成31年度理事会日程案の件

第5回 2019年3月20日(水)馬事畜産会館に於いて

- 1)事業年度西暦表示の件
- 2)2019年度事業計画及び予算書の件

(4) 三役会

理事会上程議案について審議を行った。

- 第1回 2018年 4月24日(火)馬事畜産会館に於いて  
第2回 2018年 6月13日(水)馬事畜産会館に於いて  
第3回 2018年10月10日(水)馬事畜産会館に於いて  
第4回 2018年12月 5日(水)馬事畜産会館に於いて  
第5回 2019年 3月20日(水)馬事畜産会館に於いて

(5) GPセンターHACCP認証委員会

GPセンターHACCPの認証審査、更新審査を行い、いずれも認証された。

- 第1回 2018年 4月12日(木)書面開催  
第2回 2018年 6月15日(金)書面開催  
第3回 2018年 7月26日(木)書面開催  
第4回 2018年 9月20日(木)書面開催  
第5回 2018年10月25日(木)書面開催  
第6回 2019年 1月23日(水)書面開催

(6) ヤングミーティングの活動

チームタマリエ会議 馬事畜産会館・ミーティングスペース八丁堀に

於いて

第1回	2018年	4月25日	(水)
第2回	2018年	5月9日	(水)
第3回	2018年	6月12日	(火)
第4回	2018年	7月11日	(水)
第5回	2018年	8月22日	(水)
第6回	2018年	9月4日	(火)
第7回	2018年	10月11日	(木)
第8回	2018年	11月1日	(木)
第9回	2018年	12月4日	(火)
第10回	2019年	1月10日	(木)
第11回	2019年	2月13日	(水)
第12回	2019年	3月19日	(火)

- たまごニコニコ料理甲子園作品募集、エリア予選、エリア代表選考
- 三ツ星タマリエ検定問題作成、検定開催等
- フード・コミュニケーション・プロジェクト準備・参画等
- たまニコアゲイン2018に関する検討会・イベント開催等
- IECゴールデンアワード応募・受賞
- ヤングミーティング全国大会開催

(7) 会員に関する事項

2019年3月31日現在 会員数 161社 (賛助会員3社含む)

正会員退会

有限会社玉一鶏卵	株式会社ヒカリ物産
株式会社山田茂商店	株式会社高杉商店
横浜食鳥鶏卵株式会社	井指産業株式会社
株式会社青木商店	